

党障がい者政策 PT「官邸での記者会見における情報保障についての緊急の申し入れ」4月8日付についての回答

※4月20日に福山官房副長官から口頭で受けたもの

申入れ事項と回答内容

①官邸記者会見における字幕

地デジ対応のテレビについては、ニュース等の番組において、基本的に字幕が流れるとのことですが、被災地の実態も把握してまいりたいと思います。

②手話通訳者の立ち位置

現在記者クラブとも話し合いをしていますが、官邸としては手話通訳者の立ち位置を総理や官房長官に近づける方向で調整したいと思っています。ただ、具体的にどういう映像を流すかは、各TV会社の判断やカメラ位置等の問題もありますので、党から各TV会社に要請する等についてもご検討ください。

③官邸会見録画への字幕

総理や官房長官会見直後の政府インターネットTVの画面では、字幕が入っておりませんが、重要な発表等について字幕を入れる作業をした後、字幕の入った画面を流しています。字幕を入れるのにかかる時間を短くするなどについて検討を進めてまいります。

以上